



仮置場のイメージアップに掲げられたビッグアート

仮置場の壁が 大きなキャンパス になりました

1月10日、森江野方部2号（徳江字江添地内）仮置場の外壁にくにみ幼稚園児、国見小学校児童、県北中学校生徒が手がけたビッグアートの縮小版の絵が貼り付けられました。この絵は、昨年「幼小中一貫教育事業」で制作したものを、デジタル処理を施し、ラミネートで保護したものです。

また、今回はビッグアートのほか、中尊寺蓮を描いた小中学生の作品、中学生の授業で描いた絵も一緒に貼られており、通る人々の目を楽しませています。

大木戸方部2号（高城字西地内）と藤田方部3号（藤田字滑沢三地内）の仮置場にも、絵が貼られます。



第5分団第3部に交付された小型動力ポンプ付積載車

小型動力ポンプ付積載車 消防団第5分団第3部

12月21日、観月台文化センターで町消防団第5分団第3部（大木戸）への小型動力ポンプ付積載車の交付式が行われました。太田久雄町長から鈴木耕治団長に対し目録が手渡され、村上信夫第5分団長が謝辞を述べました。消防車両の更新により町の消防力が強化されました。



隅々まで掃除で、気分爽快!!

来年も よろしくお祈いします

12月27日、国見バスケットボールスポーツ少年団の団員が恒例の上野台運動公園の体育館の大掃除を行いました。

団員は34人。大掃除には30人が参加し、1年間練習でお世話になった体育館を感謝をこめて掃除しました。特に、6年生は最後の掃除。笑顔で下級生よりも、一生懸命掃除していました。



うまいげんちょ、のどさつつかえらんよ

仮設新年会 今年も美味しいお餅がつけました

1月14日、上野台仮設住宅で新年会が行われました。新年会では、紙相撲大会や美味しいお雑煮やあんこ餅を、みんなでついて食べました。今年も、元気に新年を迎えられたことにみんなで感謝し、今年の抱負などを話、交流を深めました。また、国見町社会福祉協議会会長（太田久雄町長）から入居者の皆さんにカイロの贈呈がありました。



語り部の阿部真紀子氏

命の大切さを伝える 人権講演会開催

1月17日、観月台文化センターで「命の大切さ」をテーマとした人権講演会が開催され、宮城県女川町震災語り部の阿部真紀子氏が、東日本大震災による被害の様子や二度と同じような犠牲者を出さない女川町のまちづくりについて語りました。震災当時、津波の恐ろしさを肌で感じた阿部氏の語りは、来場者に命の大切さを力強く伝えていました。



県重要文化財「佐藤家住宅」での放水訓練

郷土の宝を 守ります

1月25日、町消防団が文化財防火デーによる消防訓練を町内5箇所で行いました。団員は日頃から訓練を重ねていますが、有事の際に迅速な消防活動ができるよう動きを確認し訓練に臨んでいました。文化財が火災により焼失する事例が全国的に見られます。宝となる文化財を火災等から守り、未来に伝えていくことの大切さを改めて認識する機会となりました。



検閲を受ける団員たち

一致団結し 町の安全守ります

町消防団（鈴木耕治団長）の出初式が1月4日、グリーンアリーナ923で開催され、消防団160人、女性防火クラブ20人が参加し、団員の整列状況等を確認する通常点検と消防車両等の作動状況を確認する機械器具点検が行われ、太田久雄町長が検閲しました。

鈴木耕治団長は「国見町の火災、災害を無くすために今後とも予防消防活動に精進してほしい」と訓示しました。



年頭のあいさつをする太田久雄町長

新春 賀詞交歓会

1月5日、みらいホール国見で約160人が参加し賀詞交歓会が開催されました。太田久雄町長が「ここ数年が踏ん張りどころ、町民一丸となって乗り越えたい」とあいさつを述べた後、八島博正町会議長らがあいさつし、佐藤清二町内会長連絡協議会会長の乾杯で、和やかに行われました。



宮司からお祓いを受ける関係者

平成27年 桑折地区交通安全祈願祭

1月7日に国見、桑折両町の交通安全関係団体による交通安全祈願祭が、国見町の鹿島神社で行われました。関係者約50人が出席し、交通事故の撲滅を祈りました。

また、太田国見町長、亀岡桑折地区交通安全協会会長、佐藤福島北警察署長からあいさつがあり、各種活動への協力と理解を求めました。